

令和5年1月25日 開 会

令和5年1月25日 閉 会

第 32 回 総 会 議 事 録

十 日 町 市 農 業 委 員 会

第32回十日町市農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和5年1月25日（水）午後2時00分から午後2時50分

2. 開催場所 中里庁舎3階 大会議室

3. 出席委員

①農業委員 22名

会 長 3番 村山 隆義

会長職務代理 8番 古高 悟

1番 小林 幹司		15番 長津 俊男	21番 重野 りえ子
2番 若井 君男	10番 菅井 太一	16番 佐野 幸男	22番 近藤 正男
4番 根津 徳男	11番 富井 公一	17番 樋口 則雄	23番 樋口 富行
5番 村山 浩一	12番 北村 公太郎	18番 村越 益男	24番 島田 勝広
6番 金澤 茂	13番 庭野 喜由	19番 須藤 英雄	
7番 川田 正		20番 村山 太郎	

欠席委員 9番 高橋 清一、14番 水品 正幸

②推進委員（招集委員 11名）

1番 庭野 誠一	14番 金澤 拓男	23番 桑原 朝平	28番 佐藤達次郎
6番 小川 正直	15番 樋口 倉蔵	26番 村山 伸一	33番 村山 幸夫
11番 小海 雅秀			

欠席委員 22番 内山 浩樹、27番 村山 守

4. 議事日程

日程第1 議事録署名委員選出

日程第2 農地法等の規定に基づく報告について

報告第1号 農地法第18条6項の規定による通知について（5件）

報告第2号 農地転用事実確認願いについて（7件）

報告第3号 農地法の適用を受けない事実確認願いについて（2件）

日程第3 農地法の規定による許可申請処理について

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について（4件）

議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請について（2件）

日程第4 十日町市農用地利用集積計画について

議案第3号 十日町市農用地利用集積計画について（37件）

日程第5 農用地利用配分計画（案）に対する意見について

議案第4号 農用地利用配分計画（案）に対する意見について

日程第6 農業振興地域整備計画の一部変更に対する意見について

議案第5号 農業振興地域整備計画の一部変更に対する意見について

その他

5. 農業委員会事務局職員

本	局	局	長	栗原	茂	中	里事務所	主	査	上村	知誉
本	局	主	任	島本	翠	松	代事務所	主	事	柳	裕子
川	西事務所	主	任	佐藤芽久実		松之山事務所	主	査		高橋	松由

6. 内容説明を要請した者の氏名

内容説明者：農林課農業企画係 主任 野崎 雄太

7. 会議の内容

別紙の通り

7. 会議の内容

村山議長 それでは、これより第32回農業委員会総会を開会いたします。

本日の出席状況ですが、24名中2名欠席の届けが出席しております。9番委員、14番委員の2名からの欠席届けが出席しておりますので、24名中2名欠席でございます。在任委員の過半数が出席でありますので、第32回総会が成立することを宣言いたします。

次に、日程第1、議事録署名委員の選出でございますが、議長に一任願えれば幸いですが、いかがでしょうか。

(異議なし)

村山議長 ご承認いただきましたので、指名させていただきます。

第32回総会議事録署名委員は、16番委員と17番委員の両名からお願いいたします。

あわせて、記録については事務局に一任願えれば幸いですが、いかがでしょうか。

(異議なし)

村山議長 異議なしということでございますので、そのように進めさせていただきます。

続きまして、日程第2、農地法等の規定に基づく報告についてでございます。報告事項は第1号から第3号までございますが、全ての報告が終わりました後にご意見、ご質問を頂戴いたしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

では、事務局より報告をお願いいたします。

【報告第1号～第3号説明】

村山議長 ただいま事務局より報告事項ございましたが、ご意見、ご質問ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようでございますので、続きまして日程第3、議案第1号「農地法第3条の規定による許可申請について」5件の申請が出ておりますので、この内容についてご審議をお願いいたします。

では、概要について事務局、説明願います。

事務局 5ページ、議案第1号をご覧ください。今月の農地法第3条の規定による許可申請は5件です。いずれの案件も農地法第3条第2項各号の不許可要件には

該当しないため、許可要件の全てを満たしております。

村山議長 ではここで、私の案件がナンバー５番にありますので、最初にこれをご審議
いただきたいと思います。議長を交代させていただきます。よろしくお願いいたします。

(会長、会長職務代理と交代)

(３番委員退席)

古高会長職務代理 それでは、受付番号５番につきまして、事務局の説明をお願いします。

【議案第１号、５番朗読】

古高会長職務代理 それでは、申請案件について、担当委員から説明をお願いします。

１５番 ２１日に連絡がありまして、記載のとおり間違いはないということでございました。
た。よろしくお願いいたします。

古高会長職務代理 ただいま事務局と担当委員から説明がありましたが、ご質問、ご意見
はございませんか。

(質問、意見なし)

古高会長職務代理 それでは、ないようですので、３番委員、中にお入りください。

(３番委員入席)

(会長職務代理、会長と交代)

村山議長 古高職務代理、ありがとうございます。

では、引き続き議事を進めさせていただきます。

では、受付番号１番、説明願います。

【議案第１号、１番朗読】

村山議長 では、１番の案件につきまして、担当委員、説明願います。

５番 両者に面談にて確認を行ってまいりました。記載のとおり間違いがござい
ませんでしたので、よろしくお願いいたします。

村山議長 では、１番の案件につきましてご意見、ご質問ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようでございますので、では２番、説明願います。

【議案第１号、２番朗読】

村山議長 では、２番の案件につきまして、担当委員、説明願います。

２２番 場所は新光寺で、これは譲渡人の住宅の東側にある水田でありました。それ
で、この２２日に双方に確認し、記載に間違いがないということでございました。
以上です。よろしくお願いいたします。

村山議長 2 番の案件につきまして担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問
ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようですので、では3 番、説明願います。

【議案第1 号、3 番朗読】

村山議長 では、3 番の案件につきまして、担当委員、説明願います。

19 番 譲受人には電話で確認し、譲渡人には面談にて確認してまいりました。記載
には間違いございませんので、よろしく願います。以上です。

村山議長 3 番の案件につきまして担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問
ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようでございますので、では4 番、説明願います。

【議案第1 号、4 番朗読】

村山議長 では、4 番の案件につきまして、担当委員、説明願います。

20 番 両者に聞いたところ、記載のとおり間違いないということでした。もともと
小作で受けていたところを買うということでした。よろしく願います。

村山議長 4 番の案件につきまして担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問
ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 異議なしということでございますので、では議案第1 号「農地法第3 条の規
定による許可申請について」5 件の審議が終わりましたが、改めてお諮りいた
します。

この5 件について許可することに決定いたしたいと思いますが、ご異議ござ
いませんか。

(異議なし)

村山議長 異議なしでありますので、そのように決定させていただきます。

続きまして、議案第2 号「農地法第5 条の規定による許可申請について」1
件の申請が出ておりますので、ご審議をお願いいたしたいと思います。

では、事務局、説明願います。

【議案第2 号、1 番朗読後、説明】

村山議長 では、1 番の案件につきまして、担当委員、説明願います。

23番 場所は今住んでいる住宅の後ろになります。話はずっと前からでていまして、やっと申請となりました。記載どおり間違いありませんでした。

村山議長 では、この案件につきまして担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 異議なしということでございますので、改めてお諮りいたします。

この1件につきまして許可することに決定いたしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

村山議長 異議なしでございますので、そのように決定させていただきます。

続きまして、日程第4、議案第3号、農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による「十日町市農用地利用集積計画について」でございます。

この利用集積計画については、所有権移転4件を含む新規設定27件と再設定10件、計37件についてご審議をお願いいたします。

なお、恒例でございますが、この議案につきましては事務局の説明なしで各担当の委員さんから確認報告いただき、最後一括してご質問、ご意見頂戴いたしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

ではまず、概要につきまして、事務局、説明願います。

事務局 それでは、8ページ、議案第3号をご覧ください。今月の農用地利用集積計画についての案件は、借手変更を含む新規の利用権設定が27件、再設定が10件で、合計37件となります。以上の計画要請の内容は農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。以上となります。

村山議長 では、順次確認報告いたしたいと思えます。

では、受付番号の1番お願いします。

(推) 28番 1月18日に両者に電話にて確認いたしました。内容について間違いありませんでしたので、よろしくお願いいたします。

村山議長 次に、2番。

7番 15番推進委員の関係の案件ですので、私から報告をさせていただきます。

1月20日に両者に電話にて確認をいたしました。記載のとおり間違いありません。よろしくお願いいたします。

村山議長 次に、3番。

(推) 26番 両者に内容の確認をいたしました。記載に間違いございませんでした。

よろしくお願いいたします。

村山議長 次、4番。

(推) 14番 4番と5番を一緒に説明いたします。

これは同じ譲受人なんですが、譲渡人と話をしまして、これは前回の残りだ
そうですので、記載のとおり間違いございませんでした。よろしくお願いいたします
します。

村山議長 じゃ次に、6番。

20番 先ほどの3条の受付番号4番の関連になります。両者に確認したところ、記
載のとおりでした。よろしくお願いいたします。

村山議長 次、7番。

(推) 33番 7番、8番、9番、10番、11番、12番、13番私の担当ですので、一括で
させていただきたいんですが、よろしいでしょうか。

村山議長 はい。

(推) 33番 この間電話にて両者に確認してまいりました。記載のとおり間違いござ
いせんでした。よろしくお願いいたします。

村山議長 次に、14番、15番、16番、17番、18番、19番、20番まで一括でお願いします。

(推) 1番 20番まであるんですけれども、17番までは同じ譲受人の案件で、電話で確
認取ってあるので、間違いありません。

それから、18番、19番は親子間の経営継承ということで、これも間違いあり
ませんので、お願いします。

20番の案件も電話で連絡を取って確認してあります。よろしくお願いいたします
す。

村山議長 次、21番。

(推) 6番 両者に1月23日に電話にて確認をいたしました。記載のとおり間違いな
いということでございます。

村山議長 次、22番。

(推) 11番 21日に両者に、電話で確認いたしました。記載のとおり間違いな
いということでしたので、よろしくお願いいたします。

村山議長 次、23番。

(推) 23番 両者に電話で確認しました。記載どおり間違いございませんでした。よ
ろしくお願いします。

村山議長 次、24番。

4 番 22番推進委員より、本日両者に確認したところ、間違いはないということで報告を受けております。よろしくお願いします。

村山議長 次に、25番。

8 番 25番、26番、27番、27番推進委員の案件なんですが、今日欠席なので、私が発表させていただきます。

23日に確認したところ、記載のとおりだったということで報告がありました。よろしくお願いします。

村山議長 これで新規設定の確認報告をいただいたわけですが、今までの中でご意見、ご質問ございませんでしょうか。

2 番 23番の案件ですが、農業参入のためとなっていますが、譲受人はもうずっと農業をやっている気がしたんですが、農業参入というのはどういうことでしょうか。

事務局 事務局のほうから説明させていただきます。

こちらは、今まで個人名義でずっとやっていて、実際に設立して会社名でお借りするのが今回初めてなので、こういう理由で上がってきたというふうに聞いています。息子さんがおうちに入った関係もあって、今度からは会社名でお借りするということだそうです。

村山議長 ほかにございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にご意見ないようでございましたら、この計画に基づいて利用権の設定を進めるように市に回答いたしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

村山議長 異議なしでございますので、そのように回答させていただきます。

続きまして、議案第4号「農用地利用配分計画(案)に対する意見について」ご審議をお願いいたしたいと思います。

では、事務局、説明願います。

事務局 それでは、議案書18ページ、議案第4号をご覧ください。左側に農林課からの令和5年1月5日付、十農林第1467号、農用地利用配分計画(案)の意見聴取について、右側にはそれに対する農業委員会の意見案を掲載しております。

次に、19ページは農用地利用配分計画(案)となっております。備考欄に記載された総会で意見を承認した案件ですが、今回、借受者の変更による権利の

移転ということで7件あります。借受者の氏名欄に記載された方が新たな耕作者となります。

農用地利用配分計画（案）に対する意見については、1番の「土地の効率的かつ総合的な利用を図る観点から異議ないものと認めます」として農林課に送付したいと思います。このことについてご審議をよろしく願いいたします。

村山議長 これについて補足させていただきますと、私が中間管理機構を通じて借りていた案件を今年度私が経営移譲するということで、借手変更の手続をさせていただいている案件でございます。

この案件につきましてご意見、ご質問ございませんでしょうか。

（質問、意見なし）

村山議長 特にないようでございますので、この案件につきまして異議なしで回答させてもらってよろしいでしょうか。

（異議なし）

村山議長 では、異議なしということで回答させていただくということで進めさせていただきます。

次に、日程第6、議案第5号「十日町市農業振興地域整備計画の一部変更に対する意見について」編入10件と除外3件、計13件の意見が提出されておりますので、ご審議をお願いいたしたいと思います。

では、事務局、説明願います。

事務局 それでは、議案書最後のページ、20ページをお開きください。こちらは、農林課からの十日町市農業振興地域整備計画の変更に対する意見を求める案件となっております。左側に農林課からの意見を求められた照会文、右側に農業委員会の意見書案を掲載しております。また、各要件の内容については別冊の資料を御覧ください。

これから計画変更の内容につきまして農林課農業企画係の担当者からご説明がございます。

なお、編入、除外につきましては、付図番号ごとに農林課の説明に続いて担当農業委員さんから説明をお願いしたいと思いますので、よろしくお願い致します。

農林課農業企画係 それでは、議案第5号「十日町市農業振興地域整備計画の一部変更に対する意見について」ご説明させていただきます。内容は、編入案件が10件、除外が3件、計13件ございます。

初めに、付図番号1、東田沢地区の農地の編入となります。議案書26ページから27ページをご覧ください。編入箇所は芋沢水沢川甲955番1ほか33筆で、面積の合計は2万6,778.34平米となります。編入理由は、このたび編入箇所において令和5年度採択予定の県営経営体育成基盤整備事業東田沢地区が実施予定となり、農振法第10条第3項第2号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 では、これにつきまして、担当委員、説明願います。

11番 今説明がありましたように基盤整備による編入です。問題ないかと思いますので、よろしくお願いします。

村山議長 では、担当委員から説明ございましたが、ご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようですので、では次を説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号2です。下条山ノ下地区の農地の編入となります。議案書28ページから29ページをご覧ください。編入箇所は中新田細越外1152番ほか44筆で、面積の合計は3万190平米となります。編入理由は、このたび編入箇所において令和5年度採択予定の中山間地域農業農村総合整備事業山ノ下地区南団地が実施予定となり、農振法第10条第3項第2号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 では、この件につきまして、担当委員、説明願います。

22番 この場所は十日町市が借りていた場所なのですが、畑に返すというような形になったそうなのですが、これによって、圃場整備によってまたいろんなプランがあるようでございます。編入には全く問題ないと考えています。以上です。

村山議長 この件につきまして担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号3です。今ほどご説明した付図2と同様の下条山ノ下地区の農地の編入となります。議案書30ページから31ページをご覧ください。編入箇所は下組1121番2ほか10筆で、面積の合計は4,225平米となります。編入理由は、このたび編入箇所において令和5年度採択予定の中山間地域農業農村総合整備事業山ノ下地区北団地が実施予定となり、農振法第10条第3項第

2号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 これについても担当委員、説明願います。

22番 これも圃場整備に絡む編入でございます。特に問題ないと考えます。

村山議長 この件につきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号4です。中条轟木地区の農地の編入となります。議案書32ページから34ページをご覧ください。編入箇所は中条字前沢己759番ほか2筆で、面積の合計は891平米となります。編入理由は、将来にわたり農地保全活動を行い、農用地として活用していくことについて耕作者や地域の担い手による合意形成が図られたことで、市の設定方針に合致する農用地となり、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 この案件につきまして、担当委員、説明願います。

19番 何ら別に問題はないと思いますので、よろしくお願いします。以上です。

村山議長 この件につきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号5です。大池地区の農地の編入となります。議案書35ページから37ページをご覧ください。編入箇所は字中田西甲223番ほか6筆で、面積の合計は5,035平米となります。編入理由は、先ほどご説明した付図4号と同様に、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 これは私の案件ですので。ここは非常によく管理されているところでございますので、特に問題ないと思います。

これにつきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 ないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号6です。中手地区の農地の編入となります。議案書38ページから42ページをご覧ください。編入箇所は真田乙233番8ほか2筆で、面積の合計は7,727平米となります。編入理由は、先ほどご説明した付図番号5と同様に、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 これにつきまして、担当委員、説明願います。

16番 中手地区の農振地区の編入につきましては、集落協定の代表に伺いまして、集落協定に取り込むためだということでございました。以上です。

村山議長 これにつきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでございますので、次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号7です。鉢地区の農地の編入となります。議案書43ページから45ページをご覧ください。編入箇所は真田甲2848番1ほか2筆で、面積の合計は4,975平米となります。編入理由は、先ほどご説明した付図番号6と同様に、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 では、これにつきまして、担当委員、説明願います。

16番 これも同様に集落協定の代表に確認しましたところ、集落協定に取り込みたいということで農振法の編入を申請するものでありました。よろしくお願いいたします。

村山議長 この件につきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号8です。朴木沢地区の農地の編入となります。議案書46ページから48ページをご覧ください。編入箇所は朴木沢字藤塚丑17番1ほか3筆で、面積の合計は2,199平米となります。編入理由は、先ほどご説明した付図番号7と同様に、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 この案件につきまして、担当委員、説明願います。

8番 写真にもありますように、大変よく管理されて、作付されているところであります。問題ないと思います。

村山議長 担当委員より説明ございましたが、ご質問等ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号9です。野中地区の農地の編入となります。議案書49ページから54ページをご覧ください。編入箇所は伊達字牧ノ木平己1394番ほか13筆で、面積の合計は5,808平米となります。編入理由は、先ほどご説明し

た付図番号8と同様に、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 では、この案件につきまして、担当委員、説明願います。

7 番 野中地区になります。編入地番が耕作者を含めた集落協定において将来にわたり農地保全活動を行い、農地として活用していくことについて集落の合意形成が図られたためです。よろしくお願いします。

村山議長 この案件につきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号10です。六箇地区の農地の編入となります。議案書55ページから57ページをご覧ください。編入箇所は六箇字大畑戊205番ほか4筆で、面積の合計は1万2,480平米となります。編入理由は、先ほどご説明した付図番号9と同様に、農振法第10条3項第5号の規定に該当することとなったためです。以上です。

村山議長 では、この件につきまして、担当委員、説明願います。

15 番 この地区は六箇の二ツ屋地区というところでございます、その地区の中山間地の役員の方と会いまして、説明を受けてきました。問題ないということでございます。よろしくお願いいたします。

村山議長 この件につきましてご意見、ご質問ございますでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでございますので、では次説明願います。

農林課農業企画係 次に、除外案件についてご説明させていただきます。

付図番号11になります。58ページから60ページをご覧ください。松之山地区の市道藤原修行者線から外れ、周りを木々に囲まれた丘の上に位置する当該地には、昭和31年に建築された木造2階建ての住宅が建っております。当該地は農振農用地に含まれているが、旧松之山町の農業振興地域整備計画が策定されたのは昭和49年であり、計画策定以前に住宅が建築されていることから、当該地が農振農用地に含まれているのは不自然であります。

上記理由から、当該地が現在も農業振興地域整備計画の農振農用地に含まれているのは、昭和49年に旧松之山町で策定した農業振興地域整備計画に不備があった可能性が高く、市としては当該地が既に農地でないこと、当該地を除外しても周辺農地に影響はないことから、農用地利用計画を変更し、当該地を除

外したいと思っております。以上です。

村山議長 この件につきまして、担当委員、説明願います。

5 番 先ほど説明があったとおりで間違いはございません。こちらの建物なんですけれども、こちらもう既に黒倉の集落のほうの大地の芸術とか、そういうふうな絡みで一応利用しているものですので、別に問題もなく使用しているということです。除外されても何ら問題はございません。よろしくお願いいたします。

村山議長 ただいま担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでしたら、次説明願います。

農林課農業企画係 次に、付図番号12でございます。61ページから64ページをご覧ください。事業者は地元の農地を維持管理することを目的に組織された団体であり、事業者の維持管理する農地を縦断する市道元町新町新田線の拡幅を計画し、既に令和4年秋に392メートルの拡幅計画のうち51.59メートルの工事を終え、残り340.41メートルを令和5年、令和6年の2か年で工事したいと考えております。

該当の市道は事業者が維持管理する一団の農地の中央を縦断しており、農作業を行う際にも重要な路線となっております。しかし、道路の幅員は平均3.4メートル程度しかなく、農繁期にトラクター等の農作業機械を道路脇に止めて作業をすると通行に支障が生じ、事故の危険があるため、道路の拡幅は急務でございます。

事業者は以前から市道の拡幅工事を市に要望しておりますが、農道の役割の大きい当該市道の優先順位は低く、市による拡幅工事の実施の見込みが立たない状況だったため、国の補助金が活用できるうちに市道の拡幅工事を行うことを希望しております。なお、拡幅した部分については、道路法24条に基づく施工承認の手続によって工事後市道認定を受ける予定でございます。

農機具の運搬に必要な2トントラックの幅がおよそ1.9メートルであり、擦れ違い等安全に走行できる幅員を考慮すると、片側2.5メートルが必要であるため、事業者は今回の工事で現況の市道を1.6メートル拡幅し、5メートルにする計画を立てております。

開発部分の地番については最近分筆登記がなされたため、現在の十日町市農

業振興地域整備計画に分筆後の地番はございませんが、分筆前の元地番が農用地区域に含まれていることから、当市としては分筆後の地番も農振農用地に含まれていることと判断いたしました。

以上のことから、今回の道路拡幅工事は一団の農地の維持管理及び農業者、地元住民の通行における安全性の向上を図る上で必要不可欠であり、また当該土地を除外しても周辺の農業生産に悪影響を及ぼすおそれがなく、整備計画達成のための一体的な土地利用に支障がないことから、農振法第13条第2項各号該当であるため、計画を変更し、農用地区域から除外したいと考えております。以上です。

村山議長 この件につきまして担当委員、説明願います。

4 番 この地区は、道路が狭いせいで非常に危ないということが長年要望として市のほうに出されておった土地です。拡幅することによって安全作業が維持できるものと考え、除外には何ら問題ないものと考えます。

村山議長 担当委員より説明ございましたが、ご意見、ご質問ございますでしょうか。
(質問、意見なし)

村山議長 特にないようでしたら、次説明願います。

農林課農業企画係 最後の案件、付図番号13です。65ページから68ページをご覧ください。長岡市に本社を置く事業者は、昭和59年に創業し、木材破砕機と鋼構造物の製造設計等を主要業務としております。平成5年と平成7年に当市木落集落において2つの工場を整備し、約25年にわたり木材破砕機等の製造とメンテナンスを行い、全国各地の事業所に破砕機等を納入しております。

令和元年度にバイオマス発電事業に着手し、既存の工場の増設と発電に必要な木材をストックする貯木スペースを工場脇に整備いたしました。しかし、当初は令和2年度の発電稼働を予定しておりましたが、昨今のコロナ禍で輸入コンテナが不足し、木材の価格が高騰、次いで世界的なウッドショックで北米からの入荷量が大幅に減り、その穴埋めに国産の木材が合板や柱材に大量に流れるなど、予期せぬ社会情勢の変化により、発電施設を稼働するのに必要な国産の木材2万7,600トンが確保できず、発電機器の入荷も遅れ、当初の計画を大幅に見直さざるを得なくなりました。そのような厳しい状況下でも、令和4年3月31日にF I Tの認定を受け、発電施設の稼働に向けて市内の各地に貯木スペースを確保し、9,000トンの木材を備蓄することで、令和5年9月に試運転を開始できるところまで事業を進めております。

当地域でのバイオマス発電事業について、再生可能エネルギー利活用のための技術コンサルタントから、試運転後に安定稼働を継続するには、最低でも年間使用量2万7,600トンの約半分である1万3,000トン进行貯木し、昨今のようなウッドショックや価格変動など不測の事態に備える準備計画が必要との指導を受けております。およそ1,000トン当たり1,000平米と試算をいたしますと、約1万3,000平米の貯木スペースが必要となります。当初の計画では、冬期間にも定期的な木材の入荷を想定し、10日分の木材約840トンを工場脇の貯木スペースに貯木することで安定的な発電を目指しておりましたが、昨今の社会情勢の変化により、冬期間は木材の確保と運搬が困難となることから、安定稼働に必要な1万3,000トンのうち冬期間に必要となる9,200トンの木材を貯木するスペースを工場に隣接した場所に確保する必要があります。しかし、既存の工場に隣接する貯木スペースでは4,200トンの貯木が限界であり、冬期間の安定稼働には残り5,000トンの木材を貯木できるスペースの確保が必要不可欠でございます。また、事業者は令和5年9月に試運転を開始し、令和6年12月までには本格稼働への移行を目指しており、スムーズに本格稼働へ移行するには令和5年冬期の安定的な発電は必須でございます。

冬期間は雪の影響を受け、運搬中の事故のリスクが高まるため、新たな貯木スペースは運搬距離の少ない工場に近接する土地が望ましく、工場に近接することで運搬中の事故の危険性や除雪に係るコストを軽減することが期待できます。今回除外を希望している土地は工場と既存の貯木場に近接し、面積も約4,900平米であり、冬期間の安定稼働に不可欠な木材5,000トンの貯木に必要な面積5,000平米と試算すると、除外面積も過大ではございません。加えて、既存敷地1万609平米の2分の1を超えない面積であることから、既存施設の拡張に該当し、農地転用の許可も見込まれます。

以上に加え、事業者の取り組むバイオマス発電事業は当市の施策である再生可能エネルギーの創出に合致し、かつ施策の達成に寄与することが期待できることから、当市としては貯木スペースの候補地として既存工場と貯木スペースに近接した土地を選定したことを認め、除外による周辺農用地への影響はなく、ほかに貯木できる適地がないことから、市は整備計画の変更を行うこととしたいと思います。以上です。

村山議長 この案件につきまして、担当委員、説明願います。

18番 木落集落にある会社ということなんですけども、前に貯木場ということで会

社の後ろのほうに用地買収していただいたんですけども、65ページのオレンジ色の3つの四角がありますけど、この長いほうの反対側が現在の貯木場みたいなところになっていまして、それに加えて冬期の分が足りないのので、このオレンジ3か所ですか、それを追加で変更してほしいという要望で、20番推進委員からも連絡がありまして、木落地区としても推しているということで、ぜひ通してくださいと言われていまして、先ほど詳しい説明をしていただきましたが、大丈夫だと思いますので、よろしくお願いします。

村山議長 この案件につきまして担当委員よりご説明いただいたんですが、ご意見等ございませんでしょうか。

(質問、意見なし)

村山議長 特にないようですので、これで農林課の担当の方から説明を受けたんですが、全体を通して特にご意見、ご質問がないようでしたら、十日町市農業振興地域整備計画の一部変更に対する意見について、この13件に異議なしで回答いたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

村山議長 異議なしでありますので、この変更を認めるということで回答させていただきます。

以上をもちまして用意してありました議題全て終わりましたので、第32回総会を終了させていただきたいと思います。皆様、協力ありがとうございました。